

# 令和7年度事業報告書

本協会は、「動物の愛護及び管理に関する法律」、「滋賀県動物の保護および管理に関する条例」および「狂犬病予防法」に則り、所有者不明犬等の保護管理、動物の適正飼養指導業務にあたるとともに、動物愛護思想の普及に努め、人と動物が共生できる豊かな地域社会づくりの推進を図った。

## I 事業の実績

### 1 動物愛護思想の普及啓発事業

動物の愛護および適正な飼養による人と動物にやさしい社会づくりをめざし、動物の習性・特性に関する専門性・技能・経験を活かして、最後まで愛情と責任を持って飼養するよう、イベントや協会ホームページ、情報誌などの媒体により、動物愛護思想の普及啓発に努めた。

#### (1) 動物愛護のつどい

動物愛護週間中の9月21日(日)に守山市民ホールにおいて、NPO法人アナイス理事長平井潤子氏を招き「ペットの災害対策～飼い主力と防災力をUPしよう!～」をテーマに講演会を開催し、約50名の参加があった。

#### (2) 長寿犬・長寿猫優良飼養者の表彰

犬および猫の適正飼養ならびに飼養者のモラルの向上および終生飼養を広く県民に普及啓発することを目的として、長年にわたり犬・猫を適正飼養し長寿に導いた飼養者を優良飼養者として、「動物愛護のつどい」の会場で表彰した。

なお、動物愛護の推進に多大な功績のあった団体または個人を表彰する動物愛護功労者表彰は、該当者がなかった。

長寿犬優良飼育者 24名

長寿猫優良飼養者 7名

#### (3) 犬および猫の不妊去勢手術経費助成

滋賀県動物保護管理センター（以下「動管センター」という。）または大津市動物愛護センターから譲渡された犬または猫の飼養者に対し、不妊・去勢手術の経費の一部を助成した。

また、賛助会員を対象に、飼い犬・飼い猫の不妊・去勢手術経費の一部を助成した。

		一般譲渡等	賛助会員	合計	助成単価	助成金額
犬	メス	6頭	1頭	7頭	6,000円	42,000円
	オス	2頭	1頭	3頭	4,000円	12,000円
猫	メス	22頭	3頭	25頭	4,000円	100,000円
	オス	16頭	0頭	16頭	3,000円	48,000円

(4) 災害時のペット同行避難の啓発

災害時における「ペット同行避難」の要点をまとめたDVDの市町等での活用について、引き続き働きかけるとともに、ホームページに動画を掲載し、飼養者への周知を図った。併せて「ペット防災パネル」をふれあい友遊館内に掲示し、来場者に災害時のペット同行避難等を啓発した。

また、県主催の総合防災訓練（野洲市）や原子力防災訓練（東近江市）等にブースを出店し、ペットの防災対策について啓発した。

(5) 協賛施設（店舗）の登録の拡大

賛助会員の加入促進のため、会員が特典を受けられる協賛施設（店舗）制度を設けており、動物病院、宿泊施設、店舗など既存の22施設に加えて、令和7年度は新たに2施設の登録を行った。施設名や特典などは賛助会員に案内するとともに、ホームページに掲載し、周知を図った。

(6) 広報啓発活動

- ① 会報「わんにゃん広場」を年4回発行し、協会の行事や活動の紹介、講演会での講演内容などの動物愛護関係の有用な情報や、犬・猫の病気の予防や治療などの動物病院の獣医師からの情報と併せて、動管センターから譲渡した犬・猫の情報などを掲載した。

この会報を、来場者や賛助会員、動物病院、図書館等に配布し、動物の適正飼養の普及啓発に努めた。

- ② 協会の活動や事業の周知と、賛助会員の拡大や協賛施設の登録を促すため、主催・共催行事において、啓発活動を行った。

併せて、協会活動の紹介動画（1分50秒）をホームページに掲載し、協会の取組や事業の周知に引き続き取り組んだ。

(7) オリジナルカレンダーの制作

滋賀県が募集した「うちの子写真展」の応募作品から12点を選定してオリジナルカレンダーを350部作成し、賛助会員や動物病院等に配布して、県民の犬猫の適正飼養への理解・関心の高揚を図った。

(8) わんにゃん掲示板の設置

飼い主が飼養できなくなった犬および猫に生存の機会が得られる一助として、協会ホームページやふれあい友遊館に犬および猫の個体情報と写真を掲示し、新しい飼養者探しに協力した。

区分	登録数	成立数
犬	13頭	6頭
猫	87頭	64頭

(9) ホームページを活用した保護犬および猫の情報提供

動管センターに保護された犬および猫の情報をホームページに掲載し、飼い主への返還向上に努めた。

区分	保護頭数	返還頭数	返還率
犬	49頭	37頭	75.5%
猫	25頭	1頭	4.0%

(10) 動物愛護推進事業の共催および後援

① 第12回命をつなぐジャズコンサート

(Jazz for dog&cat charity concert 2025) (共催)

主催者：Jazz for dog&cat 実行委員会

開催日：令和7年6月29日(日) 場所：動管センター

参加者：約450人

チャリティーコンサート、写真展、保護犬・保護猫の譲渡会、わんにゃんマルシェ

\*イベントに併せて、協会の事業紹介と賛助会員の募集を行った。

② 2025 いぬ・ねこ・にんげん しあわせフェスタ (共催)

主催者：滋賀県

開催日・場所・実施内容

・10月15日(水)～22日(水) アルプラザ草津

うちの子写真展、譲渡候補の保護犬・保護猫の写真展示、災害時同行避難のパネル展示等

・11月8日(土)、9日(日) 動管センター (参加者：約420人)

うちの子写真展、保護犬・保護猫の譲渡会、犬猫の正しい飼い方講習会、災害時同行避難のパネル展示、セミナー「ペットの終活」等

(11) 自主財源の確保

安定した協会運営や自主事業を推進するため、賛助会員を募集(新規・継続)するとともに、動物病院の協力により募金箱を設置し、寄付金の確保に努めた。

【賛助会費】

	会員数	金額
団体会員	18団体	180,000円
個人会員	110人	220,000円
合計		400,000円

【寄付金】

内 訳		金額
(寄付者)		
個人	37人	662,442円
団体	4団体	275,581円
小計		938,023円
(わんにゃん募金箱)		
常設(協会)		4,517円
動物病院等	59動物病院	859,393円
小計		863,910円
合計		1,801,933円

(12) 職員研修

職員の資質や意識の向上を図るための研修会を開催した。

実施日	研修内容	講師
1月26日	交通安全研修 DVD「ドライブレコーダーから学ぶ事故防止のポイント」視聴と講義	事務局長

## 2 動物管理業務の推進

### (1) 犬および猫の苦情依頼等への対応および適正飼養に対する指導助言

住民および関係機関等から依頼のあった犬等の飼養に伴う迷惑苦情への対応について、飼養者等に適切な飼養指導や助言を行った。

【犬】

(上段：苦情等件数(件)、下段：対応回数(回))

項目 保健所	苦 情			小 計	依 頼		小 計	合 計
	放し飼い	鳴き声等	その他		野犬保護等	引取(放棄犬・不明犬)		
草津	8	7	33	48 (44)	4	13	17 (17)	65 (61)
	15	21	65	101 (101)	5	13	18 (25)	119 (126)
甲賀	6	6	18	30 (26)	4	17	21 (29)	51 (55)
	31	21	31	83 (93)	4	18	22 (39)	105 (132)
東近江	6	4	32	42 (39)	9	18	27 (37)	69 (76)
	15	11	39	65 (77)	190	20	210 (372)	275 (449)
彦根	5	6	20	31 (39)	2	8	10 (24)	41 (63)
	5	17	38	60 (103)	2	8	10 (25)	70 (128)
長浜	4	6	34	44 (29)	10	9	19 (35)	63 (64)
	17	25	54	96 (111)	1,129	9	1,138 (1457)	1,234 (1568)
高島	1	0	10	11 (13)	3	5	8 (9)	19 (22)
	9	0	13	22 (48)	3	5	8 (9)	30 (57)
合計	30 (14)	29 (28)	147 (148)	206 (190)	32 (55)	70 (96)	102 (151)	308 (341)
	92 (109)	95 (134)	240 (290)	427 (533)	1,333 (1823)	73 (104)	1,406 (1927)	1,833 (2460)

※ ( ) は前年度数値 (以下各表同じ)

【猫】

項目 保健所	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	合計
苦情件数(件)	13	4	13	4	15	2	51 (31)
対応回数(回)	58	5	25	13	120	11	232 (105)

### (2) 野犬等の保護

動管センターで定められた計画に基づいて、野犬等の保護等を行った。

項目 保健所	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	合計
指導班保護・捕獲箱等(頭)	3	0	4	0	6	0	13 (15)

(3) 犬および猫の引き取り

市町、保健所および警察署に引取られ、一時保管された犬および猫等の引き取りや負傷犬および猫の保護など迅速に対応した。

【犬】 (単位：頭数)

保健所	引取			計
	市町	保健所	指導班引取	
草津	0	2	8	10 (11)
甲賀	0	0	12	12 (10)
東近江	2	3	12	17 (23)
彦根	0	4	3	7 (17)
長浜	0	6	5	11 (11)
高島	0	1	4	5 (6)
合計	2 (3)	16 (15)	44 (60)	62 (78)

【猫】

項目	保健所						合計
	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	
引取	20	0	14	16	19	6	75 (99)
負傷猫	5	5	8	5	6	0	29 (20)
合計	25	5	22	21	25	6	104 (119)

(4) 地域猫対策事業への対応

飼い主のいない猫の減少および周辺的生活環境の保全を図るために、地域に生息する飼い主のいない猫対策としての事業に関わる対象猫の引取・搬送業務に対応した。

対応地域数	14 地域
対応回数	131 回

(5) 特定動物逸走時の保護

業務対応はなかった。

(6) 動物の適正飼養等の普及啓発

動物の適正飼養事業、愛護事業および譲渡事業を実施した。

【適正飼養啓発事業の実施状況】

事業内容	回数等	参加人数等
犬の正しい飼い方講習会	30回	118人
猫の正しい飼い方講習会	35回	156人
犬の正しい飼い方講習会（臨時）	1回	2人
猫の正しい飼い方講習会（臨時）	0回	—
ペット防災対策講習会	3回	19人
動物飼養相談	随時	—
センター事業への協力（夏休み体験学習）	2回	26人
センター事業への協力（動物取扱責任者講習会受付業務）	2回	14施設
狂犬病予防啓発業務（会場）	16会場	139部配布

【愛護事業の実施状況】

事業内容	回数	参加人数等
動物愛護学習（低学年）	0回	—

【譲渡事業の実施状況】

事業内容	件数（※）	譲渡頭数
犬の一般譲渡	35件	30頭
猫の一般譲渡	80件	76頭

（※件数には、トライアルのみを含む）

(7) その他の業務

ア 動管センターに飼養および保管されている動物の飼養管理を行うとともに、飼養場所および周辺施設の清掃業務を行い、施設の環境美化に努めた。

イ 県保健所の犬舎等の清掃を行った。

ウ 動管センターが所管している施設および動物指導車等の県貸与物品の維持管理を行った。

## II 会議等の開催

### 1 理事会

(1) 第1回理事会（決議の省略）

令和7年4月7日 決議

[提出議案] 理事の補欠候補者について

(2) 第2回理事会

令和7年5月19日 動管センターにおいて開催した。

[提出議案] 常務理事の選定について

令和6年度事業報告について

令和6年度決算報告について

任期満了に伴う役員の候補者（案）について

評議員会の招集について

(3) 第3回理事会（決議の省略）

令和7年6月6日 決議

[提出議案] 理事長の選定について

副理事長の選定について

常務理事の選定について

(4) 第4回理事会（決議の省略）

令和7年7月25日 決議

[提出議案] 評議員会の招集（決議の省略）について

(5) 第5回理事会

令和8年3月18日 動管センターにおいて開催した。

[提出議案] 一般財団法人滋賀県動物保護管理協会職員就業規則の一部改正について

一般財団法人滋賀県動物保護管理協会育児・介護休業等に関する規程の一部改正について

令和8年度事業計画（案）について

令和8年度収支予算（案）について

評議員会の招集（決議の省略）について

### 2 評議員会

(1) 第1回評議員会（決議の省略）

令和7年4月17日 決議

[提出議案] 理事の補欠選任について

(2) 第2回評議員会

令和7年6月3日 動管センターにおいて開催した。

[提出議案] 令和6年度事業報告について（報告事項）

令和6年度決算の承認について

役員（理事、監事）の選任について

評議員の選任について

- (3) 第3回評議員会（決議の省略）  
 令和7年8月5日 決議  
 [提出議案] 評議員の補欠選任について  
 理事の補欠選任について

3 会計監査

令和7年5月13日 動管センターにおいて両監事による監査を受けた。

III 役員・評議員および職員の状況

		(在数R8. 3. 31)
役 員	理事長	1 人
	副理事長	1 人
	常務理事（事務局長を兼務）	1 人
	理事	6 人
	理事 計	9 人
	監事	2 人
	役員 計	11 人
評 議 員		7 人
計		18 人

職	総務係	事務局長（兼）総務係長	1 人	（※常務理事が兼務）
		事務員	1 人	
	小 計		2 人	
員	管理係	管理係長	1 人	
		指導員	4 人	
		嘱託員	1 人	
		非常勤職員	3 人	
	小 計		9 人	
計		11 人	（※事務局長除く：10人）	